

事業評価表

(平成20年度実施事業)

事業CD. 0106103 - 04000

京 都 府 南 丹 市
作成日: 平成21年05月11日

事業名	京野菜等産地育成事業	事業運営方法	<input type="checkbox"/> 直 営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 等	所管部署名等
細事業名		委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体 <input type="checkbox"/> その他 ()	農 林 商 工 部 農 政 課 担当: 松本
事業区分	事業分類: (B) ソフト事業 政策体系CD: 231 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄)	関連法令・条例等		

【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け
 第2章3 南丹ブランドの「ほんまもん」をつくる 南丹ブランド生産者等への支援として、パイプハウス設置及び、機械導入についての補助を行うことにより、京野菜をはじめとする南丹ブランドの生産拡大と生産者の労力軽減（省力化）により農家所得の向上を図る。
- ②事業を実施する必要性
 みず菜、九条ねぎ、壬生菜等の京野菜等を中心とした施設園芸分野における生産拡大、省力化を狙った補助事業としては、京都府の補助事業としても数少ない事業の内の1つでもあり、施設園芸野菜の生産振興としてはその事業効果は大きい。
- ③未実施事項
 特に無し
- ④他にも効果が見込める施策があるか
 第2章1 豊かな緑と清流を守る
 =生産の維持、拡大により耕作放棄地の解消と農用地の有効利用を図る。
- 第4章5 未来を担う人づくりを進める
 =産業を担う人材育成のための支援として、担い手をはじめとして栽培農家を支援し、生産振興を図る。

【事業費の推移】

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額		千円			1,269	3,000	
	うち一般職、嘱託職、臨時職給与および共済費等	千円			0	0	
財源内訳	使用料・手数料等	千円			0	0	
	国・府支出金	千円			1,039	3,000	
	地方債	千円			0	0	
	一般財源	千円			230	0	
職員等従事人員	人/年		—	—	0.10		
人件費	千円		—	—	499		
事業費総額	千円		—	—	1,768		

【主な支出の内訳】

※H20年度実績
 ねぎ移植機 1台 674千円
 堆肥散布機 1台 595千円

【近隣市町村の取り組み状況】

京都府の補助事業であり、京都府内の取り組みは多い。農業者団体等の要望により、実施されている。

【前年度の評価を受けて改善した点等】

※前年事業評価なし

【所属長総括評価】

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
 農家所得の向上にどれだけ貢献しているか
- ②当該事業のアピール事項
 施設園芸農家支援策としては重要である。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
 今後とも継続を要望する。

事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	231	事業名	京野菜等産地育成事業		
事業CD.	106103-04000	細事業名			
所管部局	農林商工部	所管課	農政課	担当	松本

106103-04000

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
補助金交付	<p>●機械導入補助</p> <p>みず菜及び九条ねぎの生産拡大を図るため、多大な労力を必要とする移植、堆肥散布作業における省力化を目的として、機械導入に対する補助を行い、生産者の負担の軽減と生産意欲の向上を図った。</p>	4月11日～12月24日	<p>日置ねぎ倶楽部 ねぎ移植機 1台 674千円</p> <p>JA京都京野菜部会八木支部 神吉みず菜生産組合 堆肥散布機 1台 595千円</p>